

# 平成29年度事業実績報告（事業別）

平成29年4月1日～平成30年3月31日

## 1 会員現況（平成30年3月31日現在）

正会員 390名

賛助会員 5名

総会員数 395名

## 2 実施事業等会計

### 1 社会貢献事業

#### (1) 不法投棄対策特別合同調査

合同調査（6月7日・県下一斉）

出席者：熊本県、市町村、環境省、熊本県警察、他団体、本協会（支部含む）

熊本地震の被災家屋解体に伴う廃棄物の不法投棄の撲滅を目指した特別合同調査に実施機関として参加した。

#### (2) 廃棄物不法投棄対策連絡会議・産業廃棄物不法処理防止連絡協議会

##### 1) 協議会（8月9日）於：県環境生活部会議室

出席者：環境省九州地方環境事務所、県警生活環境課・組織犯罪対策課・通信指令課、県循環社会推進課、熊本・三池海上保安部、熊本市、熊本県産業資源循環協会

##### 2) 不法投棄防止対策のための合同調査（12月8日）

関係機関による陸、海、空の調査

出席者：環境省、海上保安部、熊本県、熊本県警、熊本市、本協会

本協会は車による陸上パトロール

#### (3) 青年部協議会九州ブロック九州一斉清掃（6月24日）

九州8県の青年部会で地域貢献として、それぞれの地域で一斉清掃を実施した。

青年部参加者 33名 於：水前寺成趣園（熊本市）

#### (4) 青年部会事業

##### 1) 親子で学ぶ環境ガイドツアー（8月26日）

平成28年熊本地震の災害廃棄物の存在や、それらがどのように処理されているのかを知ってもらう事を目的として、熊本県内の小学生とその保護者を対象に親子参加型の見学ツアーを実施した。

①参加者：44名（親子）

②視察箇所：熊本県災害廃棄物二次仮置場、エコアくまもと

##### 2) くまもと県民カレッジ主催講座環境コース（2月19日）

熊本県生涯学習推進センターが県、市町村、大学等高等教育機関、民間教育事業者等の県内の機関や団体と連携・協力し、講座や研修などの「学習の機会」を県民に提供している。今回、青年部会が県内の小学生を対象に実施している環境出前講座に注目いただき講座を実施した。

・参加者：約30名（熊本県内のお住まいの方）

## 2 災害廃棄物支援事業

### (1) 熊本地震に係る市町村からの災害廃棄物処理支援要請

下記の要請市町村から平成28年度に引続き支援を実施した

#### 1) 要請市町村：24（7市13町3村1広域連合）

市町村名	要請日	市町村名	要請日
①宇土市	H28.4.15	⑬南関町	H28.4.18
②益城町	H28.4.15	⑭産山村	H28.4.18
③西原村	H28.4.15	⑮玉名市	H28.4.18
④和水町	H28.4.16	⑯宇城市	H28.4.18
⑤美里町	H28.4.16	⑰八代市	H28.4.18
⑥御船町	H28.4.16	⑱菊陽町	H28.4.19
⑦嘉島町	H28.4.17	⑲南小国町	H28.4.21
⑧甲佐町	H28.4.17	⑳菊池市	H28.4.21
⑨阿蘇市	H28.4.17	㉑玉東町	H28.5.6
⑩南阿蘇村	H28.4.18	㉒宇城広域連合	H28.5.7
⑪山都町	H28.4.18	㉓大津町	H28.5.19
⑫熊本市	H28.4.18	㉔氷川町	H28.8.10

#### 2) 主な要請内容

仮置場からの災害廃棄物処理

#### 3) 自治体との契約方法

- ①仮置場管理及び収集運搬業務は、原則、各自治体所在の協会員企業（幹事社）で委託を受け、不足分は協会員企業に再委託。
- ②処分は、中間処理、最終処分を含め協会会員企業と個別契約
- ③熊本県の目標である、発災から2年での災害廃棄物処理が概ね完了。

#### (2) 災害廃棄物対策協議の開催

熊本地震に係る市町村からの災害廃棄物処理支援要請に基づく災害廃棄物の処理等の支援活動が円滑に遂行されるよう、災害廃棄物の処理・応急措置等について、三役会議、理事会の外、市町村担当幹事社等との協議、情報提供を行った。

※支援要請市町村については、随時、市町村担当幹事社と協議を行った。

#### (3) 災害対策支援体制調査

熊本地震に係る市町村からの災害廃棄物処理支援要請に基づく協会員企業の支援体制を把握するため調査を実施した。

#### (4) 災害廃棄物処理のための安全衛生研修会の実施

熊本地震により発生した災害廃棄物の処理を行う仮置場での作業において、労働災害が発生した。また、がれき等に混入したアスベストなどの有害物ばく露による健康障害が懸念される。

このため、仮置場における労働者の安全とアスベストなどに健康障害防止の徹底を図るため研修会を実施した。

- ・開催日 6月2日
- 演題 労働安全対策について
- 講師 中央労働災害防止協会 九州安全衛生サービスセンター
- (5) 九州北部大水害に係る両県（福岡県・大分県）への義援金贈呈  
6月27日 会員企業義援金計：2,930千円（会員企業126社）
- (6) 九州北部豪雨に係る青年部協議会九州ブロックでのボランティア活動
  - 1) 実施日 7月22日  
場所 大分県日田市  
参加者数 11名  
活動内容 被災地の家屋泥かき・廃材の搬出等
  - 2) 実施日 7月29日～30日  
場所 福岡県朝倉市  
参加者数 12名

### 3 熊本環境保全推進支援金事業

#### (1) 会議の開催

支援金運営委員会 1回（4月21日）

#### (2) 不法投棄対策事業

##### 1) 支部別（写真添付：P ）

	支部	期日	事業区分	実施場所
1	荒玉	6月7日	パトロール	荒玉支部管轄地域
		12月21日	撤去事業	玉名市青野河原谷
2	城北	6月7日	パトロール	城北支部管轄地域
		10月16日		阿蘇市地域
		3月3日	撤去事業	阿蘇市的石
3	熊本市	6月7日	パトロール	熊本市支部管轄地域
		9月26日		熊本市西区松尾町
		11月16日	撤去事業	熊本市西区松尾町
4	宇城	6月7日	パトロール	宇城支部管轄地域
		1月17日		上益城郡益城町地域
		2月23日	撤去事業	上益城郡益城町砥川、福原
5	南部	6月7日	パトロール	南部支部管轄地域
		6月21日	撤去事業	芦北町女島
		7月15日		芦北町鶴ヶ浜・御立岬海水浴場清掃
		11月2日	撤去事業	八代市
			パトロール	
6	天草	6月7日	パトロール	天草市有明町、栖本町地域
		12月15日	撤去作業	天草市佐伊津海岸

## 2) 環境教育事業 (写真添付：P )

青年部会が実施する小学校第4学年を対象とした「環境出前講座」は、今までの大量消費・大量廃棄型のライフスタイルの見直しや、不法投棄撲滅のためには小学校在校時から3R事業及び廃棄物処理に関する『環境教育』を行うことが重要と考え、平成25年度から環境出前講座を開始した。

平成28年度から熊本県義務教育課の熊本県環境学習プログラムとして、熊本県内の小学校社会科学習に導入されており、子ども達自らが考え、環境保全に繋がるためにはどのように行動しなければならないのかを引き出す内容で授業を行った。

	支部	期日	実施場所	対象数	
1	天草	7月11日	上天草市立今津小学校	37名	1クラス
2	熊本市	9月15日	熊本市立春竹小学校	81名	3クラス
3	荒玉	10月5日	長洲町立腹赤小学校	33名	1クラス
4	城北	10月17日	合志市立合志南小学校	155名	4クラス
5	城北	11月16日	大津町立護川小学校	32名	1クラス
6	荒玉	2月23日	長洲町立長洲小学校	49名	2クラス
平成29年度の環境出前講座における受講児童数				387名	12クラス

## 3 その他会計

### 1 組織活性化会員支援事業

#### (1) 会議の開催

- 1) 通常総会 平成29年6月2日：熊本ホテルキャッスル
- 2) 新年賀詞交歓会 平成30年1月19日：ANAクラウンプラザホテル熊本  
ニュースカイ
- 3) 理事会 7回
- 4) 三役会議 (執行部会議) 12回 (毎月開催)
- 5) 監査会 1回 (4月19日)
- 6) 各専門会議 (委員会、部会)

	回	期日					
表彰・懲罰委員会	2	11/24	3/23				
安全衛生促進委員会	1	11/13					
医療廃棄物部会	2	5/26	1/22				
収集運搬部会	3	5/9	6/28	1/16			
中間処理・リサイクル部会	1	8/24					
最終処分部会	3	5/19	7/4	2/8			

建設廃棄物部会	2	7/28	3/28				
青年部会	7	3/14	5/20	6/23	8/7	10/13	1/20
		2/5					

(2) 支部事業

支部を中心に県保健所及び関係市町村と連携し、不法投棄対策連絡協議会への参加、パトロール、撤去事業を実施してきた。

特に平成25年度から地域の災害対策に協力することとして、市町村防災会議への参加。また、地域と連携した環境イベント等に協賛、参加するなどの活動を行った。

支部	各種事業
荒玉	4/20：通常総会 6/20：エコの輪たまな総会 10/27~31：支部視察研修会（ベトナム） 11/26：あらか環境フェスタへの参加
城北	4/20：通常総会 5/30：合志市防災会議への参加 6/1：小国町防災会議への参加 6/5：菊陽町防災会議への参加 6/9：西原村防災会議への参加 6/14：南阿蘇村防災会議への参加 6/15：高森町防災会議への参加 11/9~11：支部視察研修会（台湾） 12/15：鹿本地域廃棄物不法投棄対策連絡会議 12/22：菊池地域廃棄物不法投棄対策連絡会議 2/14：阿蘇地域廃棄物不法投棄対策連絡会議
熊本市	4/21：通常総会 8/5：ボウリング大会 9/3~5：支部視察研修会（台湾） 9/30：ゴルフコンペ（菊池市）
宇城	4/15：通常総会 4/20：宇城・上益城地域廃棄物不法投棄対策連絡会議 6/5：美里町防災会議への参加 6/6：御船町防災会議への参加 6/9：益城町防災会議への参加 6/13：嘉島町防災会議への参加 6/14：甲佐町防災会議への参加 6/20：宇土市防災会議への参加 7/21：支部と県建設業協会青年部との共催による献血活動 12/2：研修会 1/26~28：支部視察研修会（台湾）
南部	4/21：通常総会

	5/26 : 人吉市防災会議への参加 5/31 : 水俣・芦北地域不法投棄対策地方連絡会議 6/1 : 山江村防災会議への参加 6/1 : 湯前町防災会議への参加 6/1 : 多良木町防災会議への参加 6/2 : 八代市防災会議への参加 6/2 : あさぎり町防災会議への参加 6/6 : 水上村防災会議への参加 6/8 : 津奈木町防災会議への参加 6/9 : 五木村防災会議への参加 9/8~9 : 支部視察研修会 (宮崎県) 11/20 : 人吉・球磨地域廃棄物不法投棄対策連絡会議 1/18 : 研修会
天草	5/17 : 通常総会 11/20 : 天草地方廃棄物不法投棄対策連絡会議 3/9 : 天草広域連合の講演会への後援と参加

### (3) 廃棄物処理への対応事業

廃棄物処理法等の改正に伴い、広報紙スマイルやホームページ、メール、研修会等により周知を行った。

### (4) 表彰等事業

#### 1) 環境省

##### ①地域環境保全功労者等環境大臣表彰 (6月14日)

本協会が長年にわたり不法投棄廃棄物の撤去等を実施するとともに、「次世代を担う子供達」への環境教育の実施や県下市町村と結んだ協定に基づき熊本地震等災害で発生した廃棄物処理を積極的に行う等により地域環境の保全を推進したことが評価され、この受賞となった。

##### ②循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰 (10月24日)

本協会が平成25年度から開始したライフスタイルの見直しや不法投棄撲滅を目的とした環境出前講座の活動が認められこの受賞となった。

##### ③循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰 (11月17日)

表彰名	会員名	受賞者名
環境大臣表彰	九州産廃(株)	中田 浩利

#### 2) 熊本県

##### 熊本県環境整備功労者への知事表彰 (2月7日)

表彰名	会員名	受賞者名
知事表彰	(株)グリーンロジスティクス	岩崎 浩
	(有)誠商店	迫立 武
	(株)津留建設	津留 克也

3) (公社) 全国産業廃棄物連合会会長表彰 (6月16日)

	表彰名	会員名	受賞者名
1	功労者表彰	有価物回収協業組合石坂グループ	石坂 孝光
2	優良従事者表彰	(株)星山商店	星山 一憲
		(株)みなかみ	野口 哲男
		(株)都環境開発サービスセンター	須田 和幸
		(株)福岡建設合材	入田 昭三
		大日本清掃(有)	吉田 茂
3	優良事業所表彰	(有)宇土環境	安達 英知
4	地方優良事業所表彰	(株)グリーンロジスティクス	岩崎 浩
		(株)熊本清掃社	村平 光士郎
		(有)平井商会	平井 健介
		嶋本建設(株)リサイクルセンター	嶋本 和玖一
		マルエ工業(有)	江川 信二
		(資) 山下産業	松下 眞一

4) (一社) 熊本県産業資源循環協会会長表彰 (6月2日)

	表彰名	会員名	受賞者名
1	功労者表彰	九州産廃(株)	中田 浩利
2	地方功労者表彰	(有)オー・エス収集センター	野原 雅浩
3	優良従事者表彰	(株)熊本メスキュード	山本 幸政
		(株)八木運送	八木 武
		(株)西原商店	永田 隆
		(有)福岡産業	福岡 供紀
		天栄工業(株)	松本 勝
4	優良事業所表彰	(株)谷川	谷川 精一郎
5	地方優良事業所表彰	(株)陶山興産	忝西 竜也
		(株)東光物産	米田 眞也
		(株)熊本市リサイクル事業センター	西原 治雄
		(有)幸明開発	小山田寿幸
		(株)井芹美化センター	井芹 智典
		中山砂利(有)	中山 英朗
		(株)豊建設	山崎 裕

(5) 会員向けサービス・支援事業

- 1) 熊本県との「災害時における廃棄物の処理等の支援活動に関する協定」締結に伴う建設業の経営事項審査に必要な書類の交付 交付実績：56件
- 2) 熊本市との「災害応急活動に関する協定」締結に伴う建設業の入札資格審査に必要な書類

の交付

交付実績：18件

3) 協会員章（門札タイプ）の作製配布

(6) 組織の拡充

1) 支部との連携による新規入会の勧誘

平成29年度実績：正会員13者加入

内訳（中間処理2者）、（収集運搬9者）、（排出事業者1者）、（賛助会員1者）

2) くまもとお仕事探検フェアへの参加（12月13日）

県内高校生に対し、県内の企業等が集まり企業の魅力のPRや仕事への思いを伝えることにより、熊本にどのような産業・仕事があるかを知り将来に向けた職業観、進路選択に役立てる目的のために熊本県雇用環境整備協会の主催事業へ参加した。

① 総参加者：県下高校（4,526名、【内生徒4,318名】）

② 協会ブース訪問者：21校（約300名）

③ 説明会実施会員：7社

④ パンフレット提供会員：15社

(7) 会員支援及び福利厚生事業

会員管理データベースの拡充を行うとともに、ゴルフコンペの開催、地元スポーツクラブチケット配布、支部事業等による福利厚生事業を行った。

1) 4月1日 第9回ゴルフコンペ

グランドチャンピオンゴルフクラブ（阿蘇郡西原村）

西原村災害義援金へ寄附（チャリティ）

2) 10月7日 第10回ゴルフコンペ

八代ゴルフ倶楽部（八代市）

諏訪神社のクスノキを守る会へ寄附（チャリティ）

3) 地元サッカーJ2リーグ「ロアッソ熊本」（会員配布）

①平成29年度シーズン公式戦チケット

②4月16日：熊本地震復興支援マッチ観戦チケット

③10月22日：くまもと総動員観戦チケット

4) 地元バスケットB2リーグ「熊本ヴォルターズ」（会員配布）

平成29年度シーズン公式戦チケット

5) 6月10日 ラグビー日本代表 国際テストマッチチケット（会員配布）

(8) 廃棄物の適正処理に係る講習会・研修会の開催

1) 全国産業廃棄物連合会主催の産業廃棄物処理業実務者研修会開催

・産業廃棄物処理業実務者研修会（10月20日）

産業廃棄物を取扱う方々の実務に必要な委託契約、マニフェスト、帳簿等の産業廃棄物に関



する基礎知識を学び、初心者から経験者まで、多くの方々に知識の習得、再認識することを目的として開催。

2) 優良産廃処理業者認定制度普及促進事業

「環境配慮の取組（エコアクション21）」のセミナー開催1回（6月29日）

平成25年の環境配慮契約法改正に伴い、国発注事業の入札は優良産廃業者が有利になる加点制となったことから、県外に多い優良産廃業者が県内の廃棄物業界を席卷するおそれがある。このため、県外の優良産廃処理業者に対抗しうる県内廃棄物業業者の育成を目指し、トップランナー方式による業界の底上げ、活性化し、廃棄物の適正処理の更なる推進を図るため県と共同で実施した。

(9) 後継者・若手経営者等の養成

熊本県中小企業団体中央会青年部協議会開催の「国の補助金情報に関する勉強会」等の周知、取り纏めを行うなどにより若手経営者等の養成につとめた。

(10) 廃棄物関係法令等に係る研修

新年賀詞交歓会において、廃棄物処理法の改正に係る講演会を行った。

1月19日・於：ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ

演題：水銀廃棄物に係る廃棄物処理法の改正について

講師：矢野 弘道 氏（熊本県循環社会推進課参事）

(11) 労働安全衛生に関する講習会、研修会の開催等

1) 本部

新年賀詞交歓会においてリスクマネジメントについて講演会を行った。

開催日 1月19日

演題 リスクマネジメントー失敗のリスクを仮説推定するー

講師 中尾 政之 氏（東京大学大学院工学系研究科教授）

2) 支部

研修会

支部	第1回	第2回
荒玉	9 / 12	—
城北	4 / 20	—
熊本市	4 / 21	11 / 8
宇城	6 / 26	11 / 16
南部	6 / 26	11 / 16
天草	11 / 16	3 / 2

(12) 電子マニフェスト普及促進事業

電子マニフェストシステム運用支援事業

- 1) 電子マニフェスト操作体験セミナー  
講師：(公財)日本産業廃棄物処理振興センター  
受講者：7月6日(20名)、7月7日(19名)
- 2) 電子マニフェスト説明会(6回/年)  
各支部で開催。
- 3) 電子マニフェスト制度に関する周知及び操作方法等に関する問合せ対応

(13) 許可申請講習会事業

1) 産業廃棄物処理業の許可申請に係る講習会

項目	開催日	受講者数
新規許可(収運課程)	6/20~21	187名
	1/23~24	44名
新規許可(処分課程)	1/23~26	78名
更新許可(収運課程)	5/12	194名
	3/15	191名
更新許可(処分課程)	11/9~10	55名
計		749名

2) 特別管理産業廃棄物を排出する事業者の責任者講習会

項目	開催日	受講者数
特管管理責任者講習会	3/16	171名

(14) 情報の収集提供事業

情報収集及び印刷物の発行事業

1) 情報収集事業

会員や一般県民からの廃棄物処理等に関する疑義、照会に対して、関係機関のホームページの閲覧を始め、必要に応じて行政に確認したうえで、情報を収集整理し、回答や資料提供を行った。

2) 印刷物の発行事業

- ① 協会誌「くまもとさんばい【スマイル】」 3回(7月、11月、3月)
- ② 会員名簿
- ③ 産業廃棄物処分施設MAP

3) 協会員への情報提供

- ① 許可期限の通知  
更新許可申請の手続きに遅れないよう葉書による通知
- ② ホームページ、メール、fax等による情報提供  
公益社団法人全国産業資源循環連合会、国、県、市から提供される関係法令の改正や要請、業界の情報をタイムリーにかつ的確に提供した。
- ③ 産業廃棄物の処理に関する照会等への対応

産業廃棄物処理の実態や動向及び当協会の事業活動等に関する会員からの照会や相談に対して回答や資料提供等を行った。

④ 施設の設置、運営に関する照会等への対応

産業廃棄物処理施設の設置や運営等に関する相談に対して、助言や情報の提供等を行った。

⑤ 法令・融資・税務に関する照会等への対応

廃棄物処理法や関連法規に関する疑義、照会等に対して必要に応じて行政に確認したうえで回答・助言を行った。

## 2 関係機関との連携事業

行政機関、他団体との連携事業

(1) 行政機関との連携

1) 協会主催事業

自民党青年局との意見交換会

2月26日 出席者 自民党青年局 於：TKPガーデンシティ熊本

協会：青年部会、事務局

2) 行政機関主催事業

(公財) 熊本県環境整備事業団理事会 (6/1、3/22)

検討事項：公共関与による最終処分場の整備について

出席者：協会 会長 (公益財団の理事として)

(2) 他団体との連携

1) 九州地域協議会 (当協会が出席したもの)

	回	期日					
本会議	2	大分 10/13	沖縄 2/9				
会長会議	2	大分 10/13	沖縄 2/9				
事務局会議	2	大分 10/13	沖縄 2/9				
優良性評価制度 連絡協議委員会	2	大分 8/3	長崎 1/23				
医療部会	2	大分 10/13	沖縄 2/9				
最終処分部会	2	佐賀 9/12	宮崎 1/25				
中間処理部会	2	鹿児島 11/20	沖縄 1/30				
収集・運搬部会	2	大分 9/21	長崎 1/23				

建設廃棄物部会	3	熊本 9/25	福岡 2/28	福岡 3/29			
青年部協議会 九州ブロック	7	熊本 4/18	熊本 6/10	大分 8/2	佐賀 9/30	鹿児島 10/28	沖縄 12/26
		宮崎 2/23					

## 2) 全国産業廃棄物連合会

- ① (公社) 全国産業廃棄物連合会定時総会 (6月16日) 於：東京都  
 ② 産業廃棄物を考える全国大会 (11月17日) 於：高知県  
 ③ 全国産業廃棄物連合会会議等 (当協会が出席したもの)

	回	期日					
理事会	6	5/23	6/16	7/11	10/11	1/12	3/13
正副会長会議	6	5/23	7/11	10/11	12/12	1/12	3/13
正会員会長・理事 長会議	1	2/23					
事務局責任者会 議	2	7/28	2/2				
最終処分部会 関係会議	6	4/26	7/4	9/13	10/4	2/1	2/16
医療部会関係会 議	1	7/14					
青年部協議会	2	6/15	11/16				
教育研修委員会	1	1/29					

## 3 マニフェスト・ステッカー頒布等事業

### (1) 産業廃棄物管理票 (マニフェスト) の頒布

	産廃マニフェスト	建設マニフェスト	計	前年比
平成29年度	620,130 枚	407,600 枚	1,027,730 枚	100.5%
平成28年度	620,020 枚	402,100 枚	1,022,120 枚	

### (2) 産業廃棄物収集・運搬ステッカーの作成

	収集運搬ステッカー	前年比
平成29年度	102 組	103.0%
平成28年度	99 組	